VERIS™

Media Components

Quiet computing

Fusion 430 /Fusion Black 430

User's Manual

Manuel de l'utilisateur
Anwenderhandbuch
Manuale per l'operatore
Manual del usuario
取扱説明書

Antec
The Power of You

Antecでは常に高品質を保つために商品の改良を行っております。そのためお客様のケースがマニュアルに示される詳細と若干異なるこがとありますが、ご使用上の問題はございません。こちらのマニュアルの出版時点では、記載されている詳細、説明は正確な内容になっております。

免責条項
こちらはAntecコンピューターケース専用のマニュアルになっております。マザーボード、周辺機器などの取り付けに関する詳しい情報は、お手持ちの製品に同梱されいるマニュアルをご参照ください。

ライフスタイルケース

Fusion 430 / Fusion Black 430 ユーザーマニュアル

電源
Fusion 430、Fusion Black 430 には、430ワットATX12Vバージョン2.01仕様に適合する高効率電源が内蔵されています。こちらの電源は、ユニバーサル入力、アクティブPFC、80mm冷却ファン、デュアル12V出力レールを搭載し、より安全で信頼できる出力をシステムコンポーネントに供給します。また、各種インダストリアルグレード保護回路である 過電力保護(OPP)、過電圧保護(OVP)、不足電圧保護(UVP)、および短絡保護(SCP)を装備しています。

初めてコンピュータを起動する前に、必ずスイッチをオン（I）の位置にしてください。電源にソフトオン/オフ機能が備わっているため、通常はスイッチをオフ (0) 位置に切り替える必要はありません。ソフトオン/オフ機能により、コンピュータケースのソフトスイッチを使って、コンピュータのオンとオフを切り替えることができます。コンピュータがクラッシュした場合やソフトスイッチを使ってシャットダウンできない場合は、メインパワーをオフ(0)位置に切り替えて、問題を解決し、再起動することができます。

この電源には、欧州規格規制コードEN61000-3-2に従って力率改善回路(PFC)が搭載されています。入力電力波形の変更により、PFCは電源の力率を改善します。これにより、エネルギー効率の増加、ヒートロスの低減、配電および電力消費機器の寿命の延長、出力電圧の安定性の向上が実現されます。高効率設計と80 mmの静音ファンに加えて、この電源はよりクリーンで静かな動作環境を提供します。

ケース内の安全性に配慮して鋭い角等に対しては、対策を施してありますが作業をされる際には、十分に時間を取り必要な安全措置をとることをお勧めします。とりわけ見づらい場所への作業等には、むやみに急いだり、不注意な動作をしたり、必要以上に力を加えることはお止めください。予め十分に注意をした上で作業をしてください。

セットアップ
1. 平らで安定した面に、ケースを垂直に置きます。
2. つまみネジをトップパネルの背面から取り外します。パネルをケース後方にスライドさせ、ケースから取り外します。
3. ケースの内側に、電源、マーク入りコネクタ(USB、PWRなど)が付いた配線、および備え付けI/Oパネルと電源コードがあります。

トリプルチャンバー構造

トップパネルを開けると、ケースが電源チャンバー、マザーボードチャンバー、およびHDDチャンバーの3つの個別チャンバーに分割されていることが確認できます。このトリプルチャンバー構造は各セクションからの熱と騒音を遮断し、これまでのデスクトップケースに比べて、より高い静音性と冷却性能を実現します。

マザーボードの取り付け

このマニュアルはCPU、RAM、または拡張カードの取り付けについては対象としていません。特定の取り付け指示およびトラブルシューティングについては、マザーボードのマニュアルを参照してください。

メインチャンバ内部のCPU取り付け位置横には、120mm TriCoolTMファンが2つ取り付けられています。こちらにマザーボードを取り付けます。

1. 開いている側を上に向けてケースを置きます。ドライブケージと電源が確認できます。
2. お手元のI/Oパネルが、正しくマザーボードに対応することを確認してください。ケースと一緒に提供されるパネルがマザーボードに対応していない場合、正しいI/Oパネルについてマザーボードメーカーにお問い合わせください。
3. マザーボードとスペーサーの穴を合わせて、どの穴が合うのかを覚えておきます。すべてのマザーボードが、設置された穴のすべてを使用するわけではありません。スペーサー用の穴は、一般的な配置になっていますので、機能面では影響がありません。（通常、穴は余分に用意されています。）
4. マザーボードを持ち上げて取り外します。
5. 真鍮のスペーサーを、マザーボードに合うネジ穴にねじ込みます。スペーサーを締めすぎないでください。一部のスペーサーは、便宜上、事前に取り付けられています。
6. マザーボードを真鍮のスペーサー上に置きます。
7. 付属のプラスネジを使って、マザーボードをスペーサーに取り付けます。これでマザーボードの取り付けが完了しました。

電源とLEDの接続

電源はATX12Vバージョン2.01基準に準拠しています。また、多くのATX12Vフォームに下位互換性があります。電源をいずれかのデバイスに接続する前に、マザーボードやその他の周辺機器に対応するユーザーマニュアルを参照してください。注記: こちらの電源は、-5Vの出力はありません。現行のマザーボード及び、ATX12V v2.0以上の規格では、-5Vを必要としません。お持ちのマザーボードが-5Vを必要とする場合、こちらの電源には対応していないことがあります。

1. 必要に応じて、24ピンメインパワーコネクターおよび4ピンコネクターをマザーボードに接続します。 マザーボードが20ピンコネクターを使用する場合、24ピンパワーコネクター上の4ピンアタッチメントを外します(写真1と2を参照)。

写真1

24ピンマザーボード

写真2

20ピンマザーボード

備考: 取り外し可能な4ピン部分は、4ピン+12Vコネクターには利用できません。

2. リセットスイッチ(RESET SWのラベル付き)を、マザーボードのRSTコネクタに接続します。これらのスイッチは極性（プラス・マイナス）は関係ありません。
3. 電源スイッチ(POWER SWのラベル付き)を、マザーボード上のPWRコネクタに接続します。
4. 電源LEDコネクタ(POWER LEDのラベル付き)は、リセットコネクタの後方に配置されています。こちらのコネクターもマザーボードに接続します。すべてのLEDコネクターのプラス(+)側の線には色が付けてあります。LEDが点灯しない場

合は、極性を入れ替えて接続してみてください。LED接続に関する更に詳しい情報は、お手持ちのマザーボードのマニュアルをご参照ください。

5. ハードドライブLED(H.D.D. LEDのラベル付き)をHDDアクティビティーコネクターに接続します。

電源ファン用3ﾋﾟﾝファンシグナルコネクタ

電源とマザーボード上のファンコネクタを接続する青と黒の配線の3ピンファンシグナルコネクタがあります。（注記:一部のマザーボードには電源ファン専用のPWR_FAN、PSU_FAN当の表記のあるコネクターがあります。）こちらのコネクタは電源ファンのスピードをモニターするだけのものです。オプションとなりますので、こちらのコネクターに接続するしないにかかわらず通常は、電源と電源ファンは動作します。

ファンの速度は、BIOSあるいはマザーボードに付属する専用のプログラムによりモニターされます。正確に電源ファンをモニターするためにも、マザーボードのマニュアルをご確認ください。

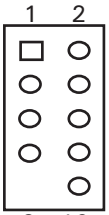
注記:低い温度では、ファンは最低でも750RPM（±10%）にて動作します。マザーボードによっては、こちらの速度を正確に認識できずにファン不良の警告を出すものもあります。

USBポートの接続

フロントUSBポートに取り付けられているケーブル上には、10ピンコネクタが1つあります。 こちらは誤接続を防ぐため、Intel標準規格マザーボードの正しいヘッダーにのみ接続できる仕組みになっています。ヘッダーのピンの位置が合うようにして、この10ピンコネクターをマザーボードに接続してください。

注記: USBヘッダーピンのレイアウトについてはマザーボードのマニュアルで確認し、添付の表と一致することを確かめてください。 このIntel基準に一致しない場合、販売店にご相談ください。

マザーボードピンレイアウト



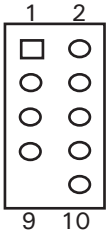
ピン	信号名	ピン	信号名
1	USB電源1	2	USB電源2
3	負の信号1	4	負の信号2
5	正の信号1	6	正の信号2
7	接地1	8	接地2
9	キー(接続なし)	10	空のピン

IEEE 1394 (FireWire®、i.Link®) ポートの接続

フロントIEEE 1394接続に取り付けられているケーブル上に、10ピンコネクタが1つあります。 これは誤挿入防止キー付きのIntel標準コネクタで、正規のIntel標準マザーボードヘッダーでは誤って逆向きに接続することがないようになっていますヘッダーのピンの位置が合うようにして、この10ピンコネクターをマザーボードに接続してください。

注記: IEEE 1394ヘッダーピンのレイアウトについてはマザーボードのマニュアルで確認し、添付の表と一致することを確かめてください。

フロントパネルIEEE1394コネクタ用ピン割り当て

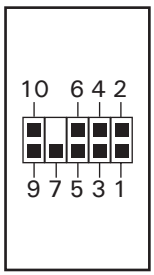


ピン	信号名	ピン	信号名
1	TPA+	2	TPA-
3	接地	4	接地
5	TPB+	6	TPB-
7	+12V（ヒューズ付き）	8	+12V(ヒューズ付き)
9	キー(ピンなし)	10	接地

オーディオポートの接続(AC’97及びHDA)

フロントパネルスピーカーおよびマイクロフォン接続から出ている、Intel®標準10ピンAC’97コネクタ及びIntel®標準10ピンHDA（ハイディフィニションオーディオ）コネクターがあり、マザーボードに対応するいずれかの１つをマザーボードに接続することができます。以下の詳細をご参照ください。

オーディオポートのピンレイアウト（HDA及び AC’97)



ピン	ピン配置 (HD AUDIO)	ピン	ピン配置 (AC'97 AUDIO)
1	MIC2 L	1	MIC In
2	AGND	2	GND
3	MIC2 R	3	MIC Power
4	AVCC	4	NC
5	FRO-R	5	Line Out (R)
6	MIC2_JD	6	Line Out (R)
7	F_IO_SEN	7	NC
8	Key (no pin)	8	Key (no pin)
9	FRO-L	9	Line Out (L)
10	LINE2_JD	10	Line Out (L)

マザーボード及びサウンドカードの内部オーディオコネクターの位置を確認してください。ピン配置については、マザーボード、ビデオカードのマニュアルをご参照ください。

ディスプレイ/ボリュームコントロール

Fusion 430には、メディアセンターアプリケーションと連動する、蛍光表示ディスプレー（VFD)、Fusion Black 430には、液晶ディスプレー（LCD）が搭載されています。両モデルにはMCE対応の赤外線リモートコントロールレシーバー(IR)、ボリュームコントロールが搭載されMCE/VISTAと連動します。（初期のFusion v2には、IRが搭載されていないものがあります。）基本的な機能は：システム情報、メディア情報、電子メールチェック、ニュース、地域情報（天気予報）、グラフィックイコライザーが含まれます。赤外線(IR)リモコンは別売りです。

1. 接続する前に、電源がオフになっており、電源コードが抜かれていることを確認してください。
2. ディスプレイから出ている3ピンパワーケーブルを電源からのATX24ピンメイン

パワコネクタ上から出ている3ピンコネクターに接続します。**注記**:同梱されている電源を交換し、別の電源を使用する場合には、3ピンコネクターを搭載する24ピン特殊ケーブルが必要になりますので代理店にご連絡ください。

3. こちらのディスプレーには、4ピンの内部USBアダプターが付属しています。（写真 3） 初期状態では、標準の外付け用USBコネクターが搭載されています。

写真 3

a）外付け用USBコネクターを使用する際は、標準のUSBポートに接続してください。または、

b）マザーボードのUSBコネクターのピン配置を確認してください。内部アダプターがマザーボードのヘッダーに合うかを確認してください。内部アダプターを外付けコネクターに接続してください。次にその反対の端にあるアダプターをマザーボードのUSBヘッダーに接続してください。

4. 電源に電源コードを差し込み、電源を入れてください。
5. コンピューターを起動させてください。
6. 同梱されているドライバーCDを光学ドライブに入れてください。
7. ドライバーのインストール終了後、再起動してください。

ハードディスクドライブの取り付け

ハードドライブを2つ格納できるHDDチャンバー内部に、シリコングロメット付きのハードディスクドライブブラケットが1つあります。

1. ブラケット上面のネジ2つを外し、HDDブラケットをチャンバーから取り外します。
2. 付属の特殊ネジを使って、ハードドライブの左側(ハードドライブ正面から見た場合)をドライブブラケットに取り付けます。このとき、ネジは上部シリコングロメットを貫通する状態になります。
(写真4参照) **注記**: ネジを締めすぎないでください。 ネジを締め付けすぎると、ラバーグロメットによる振動とノイズの低減性能が損なわれます。
3. HDD/ブラケットアセンブリをケース内に戻します。 各ハードドライブが、ケースの底に取り付けられている2つのシリコングロメットに載った状態になっていることを確認してください。
4. 付属のネジを使って、ブラケットを固定します。
5. 電源上の4ピンMolexコネクタまたはSATAコネクタを探し、それをデバイス上の電源コネクタに接続します。

写真 4

5.25インチデバイスの取り付け

こちらのケースには、１つの5.25”外部ドライブベイがディスプレイ(LCD/VFD)の下に取り付けられています。

外部5.25インチデバイスの取り付け方法:

1. フリップアップ式ドライブケージを取り外します。
2. 5.25インチデバイスをケージ下部のベイに挿入します。取り付けの際には、同梱のネジでデバイスの後部ネジ穴を使用して、取り付けてください。 (写真4参照)
備考:上部5.25”ドライブベイはディスプレイ(LCD/VFD)専用です。こちらのベイにはデバイスを取り付けないでください。

3. 電源上の4ピンMolexコネクタまたはSATAコネクタを探し、それをデバイス上の電源コネクタに接続します。

冷却システム

120mm TriCoolTMファン

Fusion 430には、マザーボードチャンバー内に120mm TriCoolTMファンがあらかじめ2つ装備されています。ファンはCPUの真横に搭載されており、最新のCPUを冷却できるようになっています。 **備考**: ファンの初期設定は[低]です。最高の静音コンピュータ環境を実現するには、この速度をお勧めします。
これらのファンには3段変速スイッチが搭載されており、静音、性能、または最大冷却のいずれかを選択できます。（下記の仕様を参照。）電源からの大きな4ピンコネクタを、ファン上の4ピンオスコネクタに接続します。ファンはケースからの熱気を排気するように取り付けられております。電源からの大きな4ピンコネクターをファン側のメス4ピンコネクターに接続してください。

備考: 通常、ファンが動作する最低電圧は5Vです。Antec電源等にあるファンコントロールやFan-Onlyコネクターを利用する際は、ファン速度を最大冷却のHigh（高）に設定することをお勧めします。ファンコントロールデバイスは、ファンの速度を電圧を変化させることで制御を行います。最小で4.5Vから5Vの間で電圧がかかるため、Tri-CoolをMedium(中、パフォーマンス)あるいはLow（低、静音）に設定し、ファンコントロールデバイスに接続するとファンが始動しないことがあります。ファンコントローラーですでに減圧された電圧が更にTriCoolの回路にて5V以下になることがあります。

仕様:

サイズ: 120 x 120 x 25.4 mm
定格電圧: DC 12V
作動電圧: 10.2V ~ 13.8V

スピード	入力電圧	エアフロー	静圧	音響雑音	入力
高 2000RPM	0.24A (最大)	2.24 m^3 / min (79 CFM)	2.54 mm-H_2O (0.10インチ-H_2O)	30 dBA	2.9 W
中 1600RPM	0.2A	1.59 m^3 / min (56 CFM)	1.53 mm-H_2O (0.06インチ-H_2O)	28 dBA	2.4 W
低 1200RPM	0.13A	1.1 m^3 / min (39 CFM)	0.92 mm-H_2O (0.04インチ-H_2O)	25 dBA	1.6 W

下部エアインテーク（吸気）

HDDチャンバー真下のケース底部に吸気口があります。 新鮮な冷却気が、通気孔からハードドライブを通ってマザーボードに吹き込み、2つの120mm TriCool™ファンにより排気されます。
注記: Fusion v2を柔らかい面に置いたり、下部通気孔を塞ぐようなものの上に置いたりしないでください。

上部エアインテーク（吸気）
PCI拡張スロットの上のトップパネルに通気孔があります。 もっとも加熱するVGAカードを冷却するため、新鮮な空気がこの通気孔を通ってマザーボードチャンバに吹き込みます。
注記: Fusion 430の上には、上部通気孔を塞ぐような物を置かないでください。

後部エアインテーク（吸気）
後部I/Oパネルの真上およびPCI拡張スロットカバー上に、新鮮な空気を送ってCPUとVGAカードの冷却効果を上げるための通気孔があります。

CPUエアガイド
CPUエアガイドと後部エアインテークによりCPUクーラーに新鮮な空気が送られ、CPUの冷却効果を高めます。 CPUエアガイドは、各マザーボードのCPU位置に最適になるように調整できる、複数のセクションで構成されています。

電源エアインテーク
電源を冷却するための新鮮な空気を電源チャンバーに送り込む通気孔が、ケースの左側にあります。
注記: ケースの外側の左側面は、ファンからの排気を妨げないために、少なくとも1インチ(2.5cm)の隙間を空けておいてください。 この隙間がない場合、チャンバやCPUが加熱することがあります。

Antec, Inc.
47900 Fremont Blvd.
Fremont, CA 94538
USA
tel: 510-770-1200
fax: 510-770-1288

Antec Europe B.V.
Stuttgartstraat 12
3047 AS Rotterdam
The Netherlands
tel: +31 (0) 10 462-2060
fax: +31 (0) 10 437-1752

Customer Support:
US & Canada
1-800-22ANTEC
customersupport@antec.com

Europe
+31 (0) 10 462-2060
europe.techsupport@antec.com

www.antec.com

© Copyright 2007 Antec, Inc. All rights reserved.
All trademarks are the property of their respective owners.
Reproduction in whole or in part without written permission is prohibited.
Printed in China.